

社会実験の期間延長について(案)

社会実験項目	当初期間	延長後の期間
下田地区デマンド交通導入社会実験	10/14～12/31	全ての社会実験期間を延長し、 H20/10/14～ <u>H21/3/31</u> とする。
井栗地区コミュニティバス導入社会実験	10/14～11/30	
高校生通学ライナーバス導入社会実験	10/14～12/31	
循環バス見直し社会実験	10/14～12/31	
<p>【延長する主な理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民の要望に対応するとともに、更なる需要喚起を行う。 ○降雪期のシステム有効性の検証が必要である。 ○利用者に新しい仕組みに慣れてもらうには、半年程度が必要と思われる。 ○空白期間を作らないことで、デマンド化へスムーズな移行が可能となる。 ○目的地,運行日,時間を変更するなどしてより効率的な運行手法を検討する。 		

社会実験延長に関する予算(案)

資料3-2

社会実験項目	費用内訳		延長期間における変更
下田地区デマンド 交通社会実験 井栗地区コミュニティ バス社会実験 11,470 千円	・システム	838千円	○土・日・祝日運休 ○当日予約 ○目的地追加
	・ジャンボタクシー 5台	10,915千円	
	・通信費/オペレーター/チラシ等	897千円	
	経費	12,650千円	
	収入	1,180千円	
循環バス見直し 社会実験 一 千円	循環バスA・Bコース(定時定路線運行)を運休して対応		○土・日・祝日運休 ○当日予約、ネット予約 ○栗林方面、東高追加
高校生通学ライ ナーバス導入社 会実験 (定時定路線運行) 8,530 千円	・大型バス 1台	2,627千円	○早朝ライナーを運休
	・中型バス 3台	6,905千円	
	・バス停周知看板/チラシ等	650千円	
	経費	10,182千円	
	収入	1,652千円	
合計	【財源】 三条市 10,000千円		
20,000 千円	国交省 10,000千円		システム利用等の契約については 期間の変更・延長期間分を増額し対応する。

平成20年度 三条市地域公共交通協議会 歳入歳出補正予算(案)

【歳入】

(単位：円)

款	項	目	H20当初 予算額	補正額	補正後 予算額	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	16,493,000	10,000,000	26,493,000	三条市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	16,000,000	10,000,000	26,000,000	国土交通省補助金
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	100,628	0	100,628	前年度繰越金
4 諸収入	1 雑入	1 雑入	372	0	372	預金利子等
合 計			32,594,000	20,000,000	52,594,000	

【歳出】

(単位：円)

款	項	目	H20当初 予算額	補正額	補正後 予算額	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	493,000	0	493,000	協議会5回 (報酬、費用弁償、お茶)
	2 事務費	1 事務費	20,000	0	20,000	振込手数料、消耗品 他
2 事業費	1 事業費	1 事業費	32,000,000	20,000,000	52,000,000	・下田地区デマンド交通導入社会実験 ・井栗地区コミュニティバス導入社会実験 (当初) 19,390,000 (補正後) 30,860,000 ・高校生通学ライナーバス導入社会実験 (当初) 6,060,000 (補正後) 14,590,000 ・運行計画立案・検証業務 (変更なし) 5,050,000 ・啓発イベント (変更なし) 1,500,000
3 予備費	1 予備費	1 予備費	81,000	0	81,000	
合 計			32,594,000	20,000,000	52,594,000	